

第 3 回 通 常 総 会  
議 案 書

平成 26 年 5 月 29 日 (木)

ロイヤルオークホテル

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会

# 一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会

## 第 3 回 通 常 総 会 次 第

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 総 会 成 立 報 告
5. 議 事 録 署 名 人 選 出
6. 議 事
  - 第 1 号 議 案 平成 2 5 年 度 事 業 報 告 に つ い て
  - 第 2 号 議 案 平成 2 5 年 度 決 算 報 告 に つ い て  
( 監 査 報 告 )
  - 第 3 号 議 案 役 員 の 選 任 に つ い て
    - ( 報 告 事 項 1 ) 平 成 2 6 年 度 事 業 計 画 に つ い て
    - ( 報 告 事 項 2 ) 平 成 2 6 年 度 収 支 予 算 に つ い て
    - ( 報 告 事 項 3 ) 平 成 2 5 年 度 公 益 目 的 支 出 計 画 実 施 報 告 に つ い て
7. 来 賓 祝 辞  
( 来 賓 紹 介 )
8. 閉 会 挨 拶  
( 新 役 員 紹 介 )
9. 閉 会

## 第1号議案

平成25年度事業報告について  
上記の議案を提出する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

平成25年度事業報告について

平成25年度の事業実績については、次のとおりであり定款第38条第2項の規定に基づき承認を求める。

## 平成25年度事業報告

### 1. 総会・新年交礼会の開催

1) 第2回通常総会 平成25年5月24日 (ロイヤルオークホテル)

正会員・準会員総数 79社

出席会員数 79社 (出席47社、委任状32社)

議 事 第1号議案 平成24年度事業報告について

第2号議案 平成24年度収支決算について

報告事項1 平成25年度事業計画について

報告事項2 平成25年度収支予算について

報告事項3 平成24年度公益目的支出計画実施報告について

2) 平成25年新年交礼会 平成26年1月16日 (ロイヤルオークホテル)

出席人員 95名

### 2. 監査の実施

平成25年4月25日

平成24年度監査

事業および会計に関する監査

### 3. 理事会の開催

1) 第8回理事会 平成25年5月8日

・平成24年度事業報告および決算について

・平成25年度収支予算について

・理事の選任について

・平成24年度公益目的支出計画実施報告について

・平成25年度総会について

・その他

2) 第9回理事会 平成25年5月24日

・第2回通常総会および懇親会について

・その他

- 3) 第10回理事会 平成25年6月27日
- ・平成25年度事業計画について
  - ・新任理事の所属委員会について
  - ・会員の入会について
  - ・参議院議員選挙候補者の推薦について
  - ・その他
- 4) 第11回理事会 平成25年10月22日
- ・平成25年度事業の進捗状況について
  - ・平成25年度収支予算の執行状況について
  - ・新年交礼会の日程について
  - ・協会設立30周年記念式典の日程について
  - ・その他
- 5) 第12回理事会 平成25年12月5日
- ・役員定数の改定および次期役員候補者の推薦について
  - ・協会設立30周年記念事業実行委員会の設置について
  - ・新年交礼会について
  - ・その他
- 6) 第13回理事会 平成26年1月16日
- ・経営セミナーおよび新年交礼会について
  - ・その他
- 7) 第14回理事会 平成26年3月13日
- ・第3回通常総会の開催について
  - ・平成26年度事業計画および収支予算について
  - ・その他

#### 4. 三役会議の開催

- |             |          |
|-------------|----------|
| 平成25年 4月 1日 | ・当面する諸課題 |
| 平成25年 4月 5日 | ・県庁挨拶    |
| 平成25年 5月 8日 | ・当面する諸課題 |
| 平成25年 8月28日 | ・当面する諸課題 |
| 平成25年10月22日 | ・当面する諸課題 |
| 平成25年11月22日 | ・当面する諸課題 |
| 平成25年12月24日 | ・当面する諸課題 |
| 平成26年 1月 9日 | ・県庁挨拶    |
| 平成26年 2月 3日 | ・当面する課題  |
| 平成26年 3月11日 | ・当面する課題  |

## 5. 各委員会の開催および事業実施状況

### 1) 総務企画委員会

- |             |   |
|-------------|---|
| 平成25年 4月23日 | ・平成24年度事業実績および決算について<br>・平成25年度収支予算について<br>・総会の開催について           |
| 平成25年 7月24日 | ・平成25年度事業計画について   |
| 平成25年10月 8日 | ・平成25年度事業の進捗状況について<br>・平成25年度収支予算の執行状況について<br>・協会設立30周年記念事業について |
| 平成25年11月29日 | ・次期役員の改選について<br>・協会設立30周年記念事業実行委員会の設置について<br>・新年交礼会について         |
| 平成26年 2月28日 | ・平成26年度総会の開催について<br>・平成25年度事業実績について<br>・平成26年度事業計画および収支予算について   |

### 2) 設備開発委員会

- |                       |  |
|-----------------------|--|
| 平成25年 5月31日<br>～8月19日 | ・彦根工業高校 配管技能コンテスト実技指導<br>(6回)            |
| 平成25年 7月 9日<br>～10日   | ・彦根工業高校インターンシップ受入れ<br>(7社8名)             |
| 平成25年 7月16日           | ・市・町分離発注要望                               |
| 7月17日                 | ・県・市分離発注要望                               |
| 7月18日                 | ・市・町分離発注要望                               |
| 平成25年 7月25日           | ・平成25年度事業計画について                          |
| 平成25年 8月24日           | ・大阪空衛協会主催配管技能コンテスト参加<br>(参加者 彦根工業高校生徒4名) |
| 平成26年 2月27日           | ・平成25年度事業実績について<br>・平成26年度事業計画について       |

### 3) 経営改善委員会

- |             |   |
|-------------|---|
| 平成25年 7月23日 | ・ブロック別研修会の開催について<br>・経営セミナーの開催について<br>・ゴルフ大会の開催について |
| 平成25年 9月13日 | ・大津・湖西地区懇談会 (琵琶湖ホテル 16名)<br>各委員会事業説明、アンケート調査について    |
| 平成25年 9月18日 | ・湖南・甲賀地区懇談会 (ライズヴィル都賀山 17名)<br>各委員会事業説明、アンケート調査について |
| 平成25年 9月27日 | ・湖東・湖北地区懇談会 (銀水 15名)<br>各委員会事業説明、アンケート調査について        |
| 平成25年10月 4日 | ・合同ゴルフ大会の開催<br>(滋賀ゴルフクラブ54名内・協会12人)                 |

- 平成25年11月15日 ・ 経営改善研修会  
会場 ライズヴィル都賀山  
演題 「後継者の育成と労務管理」  
講師 社会保険労務士 吉田一夫氏  
受講者数 17名
- 平成25年11月15日 ・ 経営セミナーの演題、役割分担について
- 平成26年 1月16日 ・ 経営セミナーの開催  
会場 ロイヤルオークホテル  
演題 「売上アップの法則」  
講師 経営コンサルタント 宇治川一清氏  
受講者数 62名
- 平成26年 2月18日 ・ 平成25年度事業実績について  
・ 平成26年度事業計画について

#### 4) 技術啓発委員会

- 平成25年 7月30日 ・ 平成25年度事業計画について
- 平成25年 8月 1日 ・ 管工事施工管理技士試験1級実力テスト  
受験者数 4名
- 平成25年 8月20日 ・ 管工事施工管理技士1・2級講習会  
受講者数 1級5名 2級4名
- 平成25年 8月23日 ・ 管工事実力テスト、講習会の結果について  
・ 技術見学会、合同研修会の実施について
- 平成25年10月30日 ・ 「ダイキンソリューションプラザ フーハ大阪」  
場 所 大阪 梅田  
参加者 19名
- 平成25年11月29日 ・ 第8回合同研修会  
場 所 ライズヴィル都賀山  
演 題 「空冷直膨式高効率空調システムについて」  
講 師 木村工機株式会社 肖 麟氏  
演 題 「省エネルギー法の改正点について」  
講 師 株式会社リクエストシステム 岩瀬進氏  
参加者数 40名（空衛協会17名・設備設計事務所協会19名  
・電業協会4人）
- 平成26年 2月26日 ・ 平成25年度事業実績について  
・ 平成26年度事業計画について

#### 5) 表彰委員会の開催

- 平成25年 4月25日 ・ 平成25年度総会における会長表彰候補者の審査  
特別功労者表彰 2名

## 各種団体への主な会議等出席状況

### 1) 国・県関係

平成25年 8月30日 滋賀県土木部門人権研修  
平成25年 8月31日 宇賀滋賀県議会議長就任祝賀会  
平成25年11月12日 自民党県連要望

### 2) (一社) 日本空調衛生工事業協会および近畿支部関係

平成25年 5月21日 (一社) 日空衛総会  
平成25年 6月18日 (一社) 日空衛近畿支部会長研修会  
平成25年 9月 3日 (一社) 日空衛近畿支部会長会議  
平成25年 9月 5日 (一社) 日空衛事務局長会議  
平成25年10月 3日 (一社) 大阪空衛協会安全衛生大会  
平成25年10月18日 (一社) 京都空衛協会20周年記念式典  
平成25年10月24日 (一社) 日空衛全国大会  
～ 25日  
平成25年12月 3日 近畿地方整備局懇談会  
平成26年 1月 9日 (一社) 大阪空衛協会交礼会  
平成26年 2月20日 (一社) 日空衛近畿支部会議

### 3) (一社) 滋賀県建設産業団体連合会関係

平成25年 5月10日 理事会  
平成25年 6月24日 通常総会  
平成25年 7月 8日 かまどベンチ実行委員会  
平成25年 7月31日 公益法人検討委員会  
平成25年 9月10日 かまどベンチ実行委員会  
平成25年11月25日 建設雇用改善推進大会  
平成25年12月 6日 理事会  
平成25年12月10日 建設業暴力追放大会  
平成25年12月18日 臨時総会、構成団体長会議  
平成26年 1月 9日 新春賀詞交歓会

### 4) その他関係団体

平成25年 5月13日 (一社) 滋賀県防火保安協会理事会  
平成25年 5月17日 滋賀県電気工事工業組合総会  
平成25年 5月21日 (一社) 滋賀県建築事務所協会30周年・定時総会  
平成25年 5月23日 (一社) 滋賀県電業協会総会  
平成25年 5月25日 (公社) 滋賀県建築士会総会  
平成25年 5月28日 (一社) 滋賀県防火保安協会総会  
平成25年 5月31日 北方領土返還要求運動県民会議総会  
平成25年 6月 7日 湖国すまい・まちづくり推進協議会総会  
平成25年 6月28日 滋賀県管工事業協同組合連合会総会

平成25年 9月20日 (一社) 滋賀県防火保安協会事務局長会議  
 平成25年10月 1日 湖国すまい・まちづくり推進協議会運営委員会  
 平成25年11月13日 (一社) 滋賀県防火保安協会県外視察研修  
 ~ 14日  
 平成26年 1月17日 滋賀県電気工事工業組合賀詞交歓会  
 平成26年 1月22日 (一社) 滋賀県電業協会賀詞交歓会  
 平成26年 1月24日 大津市水道瓦斯工事店(協)50周年記念式典  
 平成26年 1月31日 滋賀県管工事業協同組合連合会互礼会  
 平成26年 3月 7日 (一社) 滋賀県設備設計事務所協会総会

7. 会員数

(単位：社)

区 分	前年度末 会 員	入 会 会 員	退 会 会 員	25年度末 会 員	摘 要
正 会 員	63		△2	61	
準 会 員	16		△1	15	
賛助会員	30			30	
合 計	109		△3	106	

平成25年6月28日 (株) 三晃空調 準会員 退会  
 平成26年3月31日 (株) 中村工業 正会員 退会  
 平成26年3月31日 市浦工業所 正会員 退会



第2号議案

平成25年度決算報告について  
上記議案を提出する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

---

平成25年度決算報告について

平成25年度決算については次の決算書類のとおりであり、定款第38条第2項の規定に基づき承認を求める。

1. 貸借対照表
2. 正味財産増減計算書
3. 財産目録
4. 収支計算書

## 貸借対照表

平成26年 3月31日現在

一般社団法人滋賀県空調衛生設備工業協会  
実施事業等会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	2,217,970	3,323,608	△ 1,105,638
流動資産合計	2,217,970	3,323,608	△ 1,105,638
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	7,189,495	7,189,495	0
基本財産合計	7,189,495	7,189,495	0
(2) 特定資産			
会館建設積立預金	27,000,000	28,000,000	△ 1,000,000
記念事業積立預金	10,082,307	10,082,307	0
退職給付引当資産	333,276	233,276	100,000
特定資産合計	37,415,583	38,315,583	△ 900,000
(3) その他固定資産			
什器備品	0	84,850	△ 84,850
その他固定資産合計	0	84,850	△ 84,850
固定資産合計	44,605,078	45,589,928	△ 984,850
資産合計	46,823,048	48,913,536	△ 2,090,488
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
預り金	73,783	94,186	△ 20,403
流動負債合計	73,783	94,186	△ 20,403
2. 固定負債			
退職給付引当金	333,276	233,276	100,000
固定負債合計	333,276	233,276	100,000
負債合計	407,059	327,462	79,597
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	( 7,189,495)	( 7,189,495)	( 0)
(うち特定資産への充当額)	( 37,415,583)	( 38,315,583)	(△ 900,000)
正味財産合計	46,415,989	48,586,074	△ 2,170,085
負債及び正味財産合計	46,823,048	48,913,536	△ 2,090,488

# 正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

一般社団法人滋賀県空調衛生設備工業協会  
実施事業等会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[ 1,433]	[ 6,558]	[△ 5,125]
基本財産受取利息	1,433	6,558	△ 5,125
特定資産運用益	[ 8,827]	[ 80,094]	[△ 71,267]
特定資産利息収入	8,827	80,094	△ 71,267
受取会費	[ 11,880,000]	[ 12,620,000]	[△ 740,000]
受取入会金	0	50,000	△ 50,000
正会員受取会費	8,010,000	8,280,000	△ 270,000
準会員受取会費	2,670,000	3,090,000	△ 420,000
賛助会員受取会費	1,200,000	1,200,000	0
受取負担金	[ 1,210,000]	[ 1,240,672]	[△ 30,672]
受取交礼金	632,000	624,000	8,000
受取会議研修等負担金	578,000	616,672	△ 38,672
雑収益	[ 470,723]	[ 473,633]	[△ 2,910]
受取利息	686	666	20
雑収益	470,037	472,967	△ 2,930
経常収益計	13,570,983	14,420,957	△ 849,974
(2) 経常費用			
事業費	[ 10,984,570]	[ 11,559,950]	[△ 575,380]
役員給与	4,001,250	4,055,250	△ 54,000
福利厚生費	477,150	428,574	48,576
会議費	1,109,750	1,092,947	16,803
旅費	890,990	877,640	13,350
通信運搬費	235,469	221,378	14,091
消耗品費	409,557	423,590	△ 14,033
印刷製本費	107,049	159,432	△ 52,383
賃借料	1,817,266	1,744,448	72,818
保険料	1,449	1,400	49
諸謝金	270,000	394,762	△ 124,762
負担金	470,000	535,000	△ 65,000
雑費	1,194,640	1,625,529	△ 430,889
管理費	[ 4,756,498]	[ 4,370,496]	[ 386,002]
役員報酬	50,000	50,000	0
役員給与	1,267,250	1,293,000	△ 25,750
退職給付	100,000	100,000	0
福利厚生費	197,183	101,148	96,035
会議費	688,006	664,770	23,236
旅費	161,450	104,090	57,360
通信運搬費	69,966	46,461	23,505
減価償却費	84,850	85,000	△ 150
消耗品費	36,645	95,753	△ 59,108
印刷製本費	60,472	115,053	△ 54,581
賃借料	436,792	460,707	△ 23,915
諸謝金	688,800	617,138	71,662
負担金	97,000	123,000	△ 26,000
租税公課	10,200	11,400	△ 1,200
雑費	807,884	502,976	304,908
経常費用計	15,741,068	15,930,446	△ 189,378
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,170,085	△ 1,509,489	△ 660,596
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,170,085	△ 1,509,489	△ 660,596
2. 経常外増減の部			

科 目	当年度	前年度	増 減
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,170,085	△ 1,509,489	△ 660,596
一般正味財産期首残高	48,586,074	50,095,563	△ 1,509,489
一般正味財産期末残高	46,415,989	48,586,074	△ 2,170,085
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	46,415,989	48,586,074	△ 2,170,085

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 資金の範囲について

現金、預金、預り金とする。

(2) 消費税の会計処理について

税込方式による。

(3) 引当金の計上基準

退職給与引当金について、期末退職給与の自己都合要支給額の相当額を計上している。

### 2. 基本財産及び特定資産の残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高	増 減
基 本 財 産	7,189,495	7,189,495	0
会館建設積立資産	28,000,000	27,000,000	△ 1,000,000
記念事業積立資産	10,082,307	10,082,307	0
退職給付引当資産	233,276	333,276	100,000
合 計	45,505,078	44,605,078	△ 900,000

### 3. 預り金の明細

預り金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

内 訳	当 期 末 残 高
源 泉 所 得 税	32,230
社 会 保 険 料 等	41,553
合 計	73,783

# 財産目録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	56,421	
普通預金 滋賀銀行錦織支店	2,161,549	
流動資産合計		2,217,970
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 滋賀銀行錦織支店	7,189,495	
基本財産合計	7,189,495	
(2) 特定資産		
会館建設積立預金		
定期預金 滋賀銀行錦織支店	27,000,000	
記念事業積立預金		
定期預金 滋賀銀行錦織支店	10,082,307	
退職給付引当資産		
普通預金 滋賀銀行錦織支店	333,276	
特定資産合計	37,415,583	
固定資産合計		44,605,078
資産合計		46,823,048
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
預り金	73,783	
流動負債合計		73,783
2. 固定負債		
退職給与引当金	333,276	
固定負債合計		333,276
負債合計		407,059
正味財産合計		46,415,989

# 収支計算書

平成25年 4月 1日から平成26年 3月31日まで

一般社団法人滋賀県空調衛生設備工業協会  
実施事業等会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
<b>I 事業活動収支の部</b>			
<b>1. 事業活動収入</b>			
基本財産運用収入	[ 1,000]	[ 1,433]	[△ 433]
基本財産利息収入	1,000	1,433	△ 433
特定資産運用収入	[ 9,000]	[ 8,827]	[ 173]
特定資産利息収入	9,000	8,827	173
会費収入	[ 12,360,000]	[ 11,880,000]	[ 480,000]
正会員会費収入	8,280,000	8,010,000	270,000
準会員会費収入	2,880,000	2,670,000	210,000
賛助会員会費収入	1,200,000	1,200,000	0
負担金収入	[ 1,221,000]	[ 1,210,000]	[ 11,000]
交代会負担金収入	640,000	632,000	8,000
会議研修等負担金収入	581,000	578,000	3,000
雑収入	[ 409,000]	[ 470,723]	[△ 61,723]
受取利息収入	1,000	686	314
雑収入	408,000	470,037	△ 62,037
<b>事業活動収入計</b>	14,000,000	13,570,983	429,017
<b>2. 事業活動支出</b>			
事業費支出	[ 13,147,000]	[ 10,984,570]	[ 2,162,430]
役員給与費支出	4,538,000	4,001,250	536,750
退職給付費支出	334,000	0	334,000
福利厚生費支出	882,000	477,150	404,850
会議費支出	1,112,000	1,109,750	2,250
旅費交通費支出	895,000	890,990	4,010
通信運搬費支出	400,000	235,469	164,531
消耗品費支出	478,000	409,557	68,443
印刷製本費支出	180,000	107,049	72,951
賃借料支出	2,083,000	1,817,266	265,734
保険料支出	5,000	1,449	3,551
諸謝金支出	430,000	270,000	160,000
負担金支出	520,000	470,000	50,000
雑支	1,290,000	1,194,640	95,360
管理費支出	[ 5,573,000]	[ 4,571,648]	[ 1,001,352]
役員報酬支出	80,000	50,000	30,000
役員給与費支出	1,536,000	1,267,250	268,750
退職給付費支出	83,000	0	83,000
福利厚生費支出	221,000	197,183	23,817
会議費支出	915,000	688,006	226,994
旅費交通費支出	223,000	161,450	61,550
通信運搬費支出	100,000	69,966	30,034
消耗品費支出	119,000	36,645	82,355
印刷製本費支出	128,000	60,472	67,528
賃借料支出	488,000	436,792	51,208
諸謝金支出	700,000	688,800	11,200
負担金	100,000	97,000	3,000
租税公課	20,000	10,200	9,800
雑支	860,000	807,884	52,116
<b>事業活動支出計</b>	18,720,000	15,556,218	3,163,782
<b>事業活動収支差額</b>	△ 4,720,000	△ 1,985,235	△ 2,734,765
<b>II 投資活動収支の部</b>			
<b>1. 投資活動収入</b>			
特定資産取崩収入	[ 2,091,000]	[ 1,000,000]	[ 1,091,000]
会館建設積立預金取崩収入	2,091,000	1,000,000	1,091,000
<b>投資活動収入計</b>	2,091,000	1,000,000	1,091,000

科 目	予算額	決算額	差 異
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	[ 100,000]	[ 100,000]	[ 0]
退職給付引当預金支出	100,000	100,000	0
投資活動支出計	100,000	100,000	0
投資活動収支差額	1,991,000	900,000	1,091,000
Ⅲ 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
Ⅳ 予備費支出	[ 500,000]	—	[ 500,000]
当期収支差額	△ 3,229,000	△ 1,085,235	△ 2,143,765
前期繰越収支差額	3,229,000	3,229,422	△ 422
次期繰越収支差額	0	2,144,187	△ 2,144,187



## 収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金・預貯金・預り金を含めている。

なお、前期末および当期末残高は、2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容

次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。




(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金	54,492	56,421
普 通 預 金	3,079,058	2,161,549
郵 便 貯 金	190,058	0
合 計	3,323,608	2,217,970
預 り 金	94,186	73,783
次期繰越収支差額	3,229,422	2,144,187

# 監査報告書

平成26年4月28日

一般社団法人滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男 殿

監事 光田 博   
監事 中村 恭夫   
監事 西村 敏男 

当協会の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの平成25年度の理事の職務の執行について、監査を行いました。その内容について以下のとおり報告いたします。

## 1. 監査の実施日および場所

平成26年4月28日、協会事務所

## 2. 監査の方法およびその内容

各監事は、当協会の理事会その他重要な会議に出席し、理事等からその職務の執行について報告を受けるとともに重要な決裁書類等を閲覧し、業務の執行および財産の状況を調査しました。

さらに会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類および付属明細書について監査しました。

## 3. 監査結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告およびその付属明細書は、法令および定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類およびその付属明細書の監査結果

計算書類および付属明細書は、当協会の財産および損益の状況をすべて重要な点において適切に示しているものと認めます。

以上

第3号議案

役員を選任について

上記議案を提出する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

---

役員を選任について

役員を選任につき、定款第22条第1項の規定に基づき承認を求める。

理 事	西 村 常 博
理 事	山 口 仁 一
理 事	澤 井 和 典
理 事	清 水 忠 昭
理 事	谷 口 学
理 事	福 本 武
理 事	山 内 英 生
理 事	早 瀬 勲
理 事	大 崎 裕 士
理 事	北 中 良 樹
理 事	鈴 木 厚 志
理 事	川 瀬 努
理 事	上 林 幸 弘
理 事	野 瀬 隆 之
理 事	永 田 竜 太 郎
理 事	乾 哲 典
理 事	石 倉 宏
理 事	丸 喜 信 司
理 事	亀 谷 裕
理 事	山 東 稔
監 事	内 田 善 嗣
監 事	西 村 敏

(報告事項1)

平成26年度事業計画について

上記について報告する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

平成26年度事業計画について

平成26年度事業計画については次のとおりであり、定款第37条第1項の規定に基づき理事会において承認を得たので報告する。

## 平成 26 年度事業計画

建設産業は、近年の公共投資をはじめとする建設投資の急激な減少により需給バランスが崩壊し、競争の激化による受注価格の低下など、我が国経済はデフレスパイラルに陥り、企業経営は極めて厳しい状況が続いており、設備業界においても予断を許さない状況が続いてきました。

国においては、平成11年に「建設産業の再生と発展のための方策」を策定するなど建設産業の構造改善のための各種対策が実施されています。

また、政権交代後は、金融の緩和とともに各種インフラの老朽化対策、防災対策などの公共事業への財政出動や民間投資を喚起するための成長戦略に積極的な予算が編成されました。

今後は、これらの国の施策と相まって我々個々の企業が経営努力によって経済の再生を果たすという意識と気概を持って、不断の努力を続けていくことが重要であります。

そうした中で、国をはじめ県、市町のご指導をはじめ、関係団体との連携協調を図り、業界、会員企業が一致団結し、更なる発展を目指し事業推進に取り組むこととする。

平成26年度重点目標

1. 地球環境の保全を目指し省エネ・省資源併せて節電に努め、低炭素社会づくりに取り組む。
2. 未来を担う技術者・後継者の育成と顧客満足度の向上を図るため、技術力と施工力の向上を図る。
3. 関係機関に対し、空調衛生設備の重要性と直接発注（分離発注）の採用についてのアピールと要望を実施する。
4. 法令の遵守と社会的責任を果たすため、企業倫理の向上と健全な事業活動の推進に努める。
5. 適正な価格・工期での受注を推進し、品質および安全の確保を図るとともに適正な施工体制の確保に努める。

平成26年度の事業を以下のとおりとする。

### 1. 総務企画委員会

協会の適正な運営と事業の円滑な執行を図るため、次の事業を実施する。

#### (1) 総会、交礼会および理事会の開催

- ・第3回通常総会の開催 平成26年5月29日(木) ロイヤルオークホテル
- ・協会設立30周年記念式典(新年交礼会)の開催  
平成27年1月20日(火) ロイヤルオークホテル
- ・理事会の開催

#### (2) 会員および従業員の表彰

- ・会長表彰の実施
- ・その他表彰の推薦

#### (3) 広報啓発活動の実施

- ・ホームページおよびパンフレットの更新

#### (4) 協会設立30周年事業の実施

- ・平成26年度に実施する協会設立30周年事業の準備および実施

#### (5) 関係団体との連携強化の推進

- ・滋賀県建設産業団体連合会との連携推進
- ・日本空調衛生工事業協会および同近畿支部との連携推進
- ・その他友好団体との連携推進

### 2. 設備開発委員会

直接発注(分離発注)の要望実施と未来を担う若手技術者・後継者の育成および地球温暖化防止など低炭素社会実現に向けた取り組みを推進するため、次の事業を実施する。

#### (1) 直接発注に関する要望活動の実施

#### (2) インターンシップの実施

#### (3) 配管技能コンテストへの参加支援

#### (4) 環境の保全、低炭素社会の実現に向けた取り組みの推進

### 3. 経営改善委員会

会員企業の経営改善など経営基盤の強化と協調発展を図るため、次の事業を実施する。

#### (1) ブロック別研修会の開催

大津湖西、湖南甲賀、湖東湖北のブロック別研修会および意見交換会の開催

#### (2) 経営セミナーの開催(協会設立30周年記念式典)

#### (3) 各種研修会の開催の案内

#### (4) 会員相互の情報交換および親睦の推進

#### 4. 技術啓発委員会

空調衛生設備に関する施工技術をはじめ、省エネ・環境関連技術の修得を奨励するため、次の事業を実施する。

- (1) 空調衛生設備技術等の資格取得およびスキルアップに対する支援
  - ・ 1、2級管工事施工管理技士検定試験受験講習会の開催
  - ・ 1級管工事施工管理技士検定試験実力テストの実施
  - ・ その他免許、資格試験等の案内
- (2) 技術研修会および講習会の開催
  - ・ 環境および省エネ技術に関する現地研修会の開催
  - ・ 設備技術研修会および意見交換会の開催（設備設計事務所協会共催）
- (3) 安全管理および防災対策の推進
  - ・ 建設現場環境美化コンクールへの参加

(報告事項2)

平成26年度収支予算について  
上記について報告する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

---

平成26年度収支予算について

平成26年度収支予算については次の予算書のとおりであり、定款第37条第1項の規定に基づき理事会において承認を得たので報告する。

- 1 収支予算の総額、科目の区分および当該区分ごとの金額は、別表収支予算書のとおりとする。
- 2 収支予算の執行に当たり予算額に過不足が生じたときは、会長の専決により予算の流用及び予備費の充当を行うことができるものとする。

# 平成26年度収支予算書

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(単位：千円)

科 目	予 算 額			前年度 当初予算額	増 減 額	摘 要
	一般会計	30周年 記念事業	計 (A)	一般会計(B)	(A-B)	
<b>I. 事業活動収支の部</b>						
1. 事業活動収入	12,800	2,000	14,800	14,000	800	
①基本財産運用収入	1	0	1	1	0	
基本財産利息収入	1	0	1	1	0	
②特定資産運用収入	8	0	8	9	△ 1	
特定資産利息収入	8	0	8	9	△ 1	
③受取会費収入	11,840	0	11,840	12,360	△ 520	
入会金収入	0	0	0	0	0	
正会員会費収入	7,970	0	7,970	8,280	△ 310	61社
準会員会費収入	2,670	0	2,670	2,880	△ 210	15社
賛助会員会費収入	1,200	0	1,200	1,200	0	30社
④受取負担金収入	620	1,800	2,420	1,221	1,199	
交礼会負担金収入	0	0	0	640	△ 640	
会議研修等負担金収入	620	0	620	581	39	地区懇 各種研修会
30周年事業収入	0	1,800	1,800	0	1,800	
⑤雑収入	331	200	531	409	122	
受取利息収入	1	0	1	1	0	
雑収入	330	200	530	408	122	
<b>事業活動収入合計</b>	<b>12,800</b>	<b>2,000</b>	<b>14,800</b>	<b>14,000</b>	<b>800</b>	



科 目	予 算 額			前年度 当初予算額	増減額	摘 要
	一般会計	30周年 記念事業	計 (A)	(B)	(A-B)	
2. 事業活動支出	18,867	5,500	24,367	18,720	5,647	
①事業費支出	13,242	500	13,742	13,147	595	
役職員給与費	6,152	0	6,152	4,538	1,614	
退職給付費	429	0	429	334	95	
福利厚生費	1,248	0	1,248	882	366	
会議費	180	0	180	1,112	△ 932	交礼会
旅費交通費	738	0	738	895	△ 157	
通信運搬費	320	0	320	400	△ 80	
消耗品費	486	0	486	478	8	
印刷製本費	120	0	120	180	△ 60	
賃借料	1,868	0	1,868	2,083	△ 215	事務所借上料等
保険料	15	0	15	5	10	
諸謝金	260	0	260	430	△ 170	講師等謝金等
支払負担金	416	0	416	520	△ 104	
寄付金	0	500	500	0	500	
雑費	1,010	0	1,010	1,290	△ 280	
②管理費支出	5,625	5,000	10,625	5,573	5,052	
役員報酬	70	0	70	80	△ 10	
役職員給与費	1,538	0	1,538	1,536	2	
退職給付費	107	0	107	83	24	
福利厚生費	311	0	311	221	90	
会議費	892	1,680	2,572	915	1,657	総会
旅費交通費	381	150	531	223	308	
通信運搬費	80	30	110	100	10	
消耗品費	121	100	221	119	102	
印刷製本費	50	130	180	128	52	
賃借料	467	50	517	488	29	
諸謝金	396	1,520	1,916	700	1,216	講師等謝金
支払負担金	204	0	204	100	104	
租税公課	20	0	20	20	0	
雑費	988	1,340	2,328	860	1,468	
事業活動支出合計	18,867	5,500	24,367	18,720	5,647	
事業活動収支差額 (A)	△ 6,067	△ 3,500	△ 9,567	△ 4,720	△ 4,847	
Ⅱ. 投資活動収支の部						
1. 投資活動収入	4,423	3,500	7,923	2,091	5,832	
①特定資産取崩収入	4,423	3,500	7,923	2,091	5,832	
会館建設積立預金取崩収入	4,090	0	4,090	2,091	1,999	
記念事業積立預金取崩収入	0	3,500	3,500	0	3,500	
退職手当引当預金取崩収入	333	0	333	0	333	
投資活動収入計	4,423	3,500	7,923	2,091	5,832	
2. 投資活動支出	0	0	0	100	△ 100	
①特定資産取得支出	0	0	0	100	△ 100	
退職給付積立預金	0	0	0	100	△ 100	
減価償却積立預金	0	0	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	100	△ 100	
投資活動収支差額 (B)	4,423	3,500	7,923	1,991	5,932	
Ⅲ. 予備費 (C)	500	0	500	500	0	
予備費	500	0	500	500	0	
Ⅳ当期収支差額 (D)=(A+B-C)	△ 2,144	0	△ 2,144	△ 3,229	1,085	
前期繰越収支差額 (E)	2,144	0	2,144	3,229	△ 1,085	
次期繰越収支差額 (F)=(D+E)	0	0	0	0	0	

(報告事項3)

平成25年度公益目的支出計画実施報告書について  
上記について報告する。

平成26年5月29日

一般社団法人 滋賀県空調衛生設備工業協会  
会長職務代理者 古川 駒 男

---

平成25年度公益目的支出計画実施報告書について

平成25年度公益目的支出計画にかかる事業の実績については、別冊のとおりであり、  
定款第40条の規定に基づき報告する。

別冊のとおり



